

新・東京スピニングパーティー2018

Tokyo Spinning Party 2018

紡ぐ、染める、織る、編む、組む、縫う。人から人へ 手から手へ。



手紡ぎ
Hand Spinning

写真:奥山洋志/まの編集室

2018.9.15 sat / 16 sun 10:00-17:00

* WSは14日(金)から開催 \ 「STOP! プラゴミ!」マイバッグ持参にご協力ください! /

[会場] すみだ産業会館 (8階: 出店会場 / 9階: レクチャー・ワークショップ)

出店は国内外から103ブース! 各ブース内のワークショップも多数有!

[入場料(運営協力費)] 当日販売 各日1,000円(税込) 小学生以下無料(保護者同伴のみ)

[公式サイト] <http://tokyo-spinningparty.org/> * 出店者の詳細は公式サイトをご覧ください

[Instagram] <https://www.instagram.com/tokyospinningparty/>

[Twitter] @spinningparty [Facebook] <https://www.facebook.com/Tokyo-Spinning-Party/>

[後援] 株式会社 織研新聞社 / 公益社団法人 畜産技術協会 / 英国羊毛公社 / 株式会社 染織と生活社

[協力] スピナッツ出版 / 東京造形大学 / 女子美術大学 / 藍熊染料株式会社 / クラフトひつじ座 /

クリエイティブフェルト協会 / ておりや * 順不同

[CONTACT] お問い合わせ先・主催 東京スピニングパーティー実行委員会事務局

〒710-0016 岡山県倉敷市中庄2154 Kakara Woolworks 内 / Email: info@tokyo-spinningparty.org

TEL: 070-5675-2013 (事務局直通・平日10時~17時・開催当日可・土日祝定休日) / FAX: 086-486-3098 /

◎ACCESS | アクセス

すみだ産業会館(丸井錦糸町店8・9階)

〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-9-10

錦糸町駅から徒歩でお越しの方:

JR/東京メトロ半蔵門線錦糸町駅「出口1」より徒歩1分

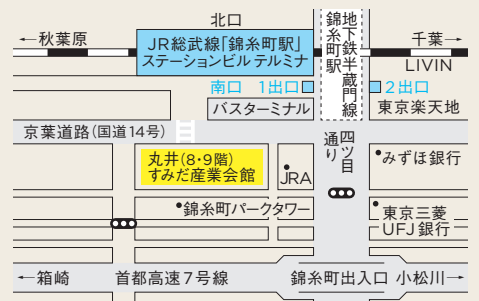
◎主要駅からの錦糸町駅までの所要時間

[東京駅] 約8分(JR総武線快速)

[新宿駅] 約30分(JR中央・総武線)

[羽田空港] 約50分(東京モノレール~JR山手線~JR総武線)

* 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください
すようご協力お願い致します。



LECTURE レクチャー

会場: すみだ産業会館9階・ROOM4

◎参加自由(*入場料必要)・事前予約不要・各回先着80名

*当日9階エレベーター前の受付にて、各レクチャー開始30分前より整理券を配布致します。満席に達した場合は、参加いただけないこととさせていただきますので予めご了承ください。

9月15日(土)

11:00~
12:00「手紡ぎの風景
—『羊の本』こぼれ話」

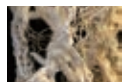
今年5月に羊と羊毛の入門書『羊の本』を出版しました。その編集に携わる3年の間に興味深い話は数々ありました。人は羊の乳と肉と毛と糞で1万年を生きたということ、その古今東西の羊と羊毛の話をお話します。

ウール クラッサー/羊の原毛屋 SPINNUTS/
スピナッツ出版代表
本出ますみ13:30~
14:30

「手紡ぎウールの強撚糸で伸縮性のある布を織る」

ホームスピンの布は仕上げが大切。ウールの復元力を生かした手紡ぎの強撚糸の布、素材、密度、撚り加減など実物を交えてのお話。

すずきひろこ

15:30~
16:30

「スプリングの特徴と素材の活用」

2500年ほど前につくられた南米アンデス地域のスプリング裂を実例として取り上げ、またオリジナル作品も紹介。古代テキスタイル技法の一つであるスプリングの特徴と素材糸の特色や効果について解説します。

ユバキ工房
相原千恵子

9月16日(日)

11:00~
12:00

「衣服でアートを紡ぐ」

紡ぐことで生まれる風合いは、繊維を素材とするデザインとアートにおいて大きな効果をもたらします。天然繊維を紡ぎ、衣服の制作と地域プロジェクト活動を映像・画像、作品の実物を用いてご紹介します。

衣服 造形家/SANADA Studio代表
眞田岳彦13:30~
14:30

「手仕事には未来がある」

インドが独立の時、貧困から立ち上がる勇気を民衆に示したのは、自分の手で糸を紡ぎ、一枚の布を織ることから出発し、自ら牢獄の中で糸を紡いだ。長いインドの旅から体験したことをお話します。

岩立フォークテキスタイルミュージアム館長、
染織工芸研究、収集家
岩立広子15:30~
16:30「ポーランドヤノフ村の二重織り
織文化と技法」

近年日本の織り物ファンの間でも人気のある、ポーランドヤノフ村の伝統的な二重織りについてご紹介します。歴史的、文化的背景とともにヤノフ村独特の織の発展の仕方をご紹介します。技法は、デモを交えてご説明します。

SLOWART
藤田泉

WORKSHOP ワークショップ

会場: すみだ産業会館9階・ROOM 1・2・3・4

◎申込方法

9/14(金)のワークショップ→7/17(火)~

(各日午前10:00 9/15(土)のワークショップ→7/18(水)~

より受付開始) 9/16(日)のワークショップ→7/19(木)~

すべてのワークショップは事前予約制、事前入金制です。各ワークショップには持参していただく持ち物があります。

事務局までメール、FAX、公式サイトのお問合せフォームよりお申してください。①ご希望のワークショップ名/②日時/③お名前フルネーム/④郵便番号/⑤住所/⑥当日連絡がとれる携帯電話番号を記載の上(複数名でのお申込の場合も全員のお名前とご連絡先が必要)各ワークショップは定員に達し次第、募集を締め切ります。振込先お知らせ後7日以内に事務局口座へお振込みください。ご入金金が確認でき次第予約確定となり9月上旬までに受講票を郵送致しますので当日ご持参ください。キャンセル料について:8月10日(金)までのキャンセル→50%、8月11日(土・祝)以降100%(ご返金不可)

◎ワークショップ申込専用メール:workshop@tokyo-spinningparty.org ◎FAX:086-486-3098 *申込から3日でも事務局からメールが届かない場合:携帯電話やメールの設定により受信がブロックされている事例がございます。迷惑メールフォルダに振り分けられていることも多いため、必ず一度受信設定をご確認の上、workshop@tokyo-spinningparty.orgを受信OKとしてご登録ください。

9月14日(金)

13:00~
18:00

ROOM [1] 「Fantastic and Nimble Spinning」

手紡ぎ技法:rhythmic thick and thin(リズムのある太くて細い糸)coils and beehives(コイルとハチの巣)、core spinning and tail spinning(コアスピニングとテイススピニング)、cables and boucle(ケーブルとブークレ)、これらのテクニックを組み合わせて、独自の独創的な、技術的にも素晴らしい糸をつくる方法を学ぶ。*対象:紡ぎ経験者◎15,000円(材料費別、持ち物:紡ぎ車など有)/定員20名

アメリカ PLY Magazine 編集長
Jacey Boggs Faulkner13:00~
17:00

[2] 「美しい繊維混色のためのセオリー」

カラーウールを混毛しながら、濁りのない混色と配色の理論を学びます。織やフェルト、手紡ぎに生かせる色彩感覚を磨きましょう。*対象:紡ぎ、カードかけ経験者◎12,000円(25色の染色羊毛代込、持ち物:紡ぎ車またはスピンドル等)/定員20名

女子美術大学デザイン工芸学科講師/
Bellewe Textile
工藤聖美13:00~
17:00[3] 「絹のリボン織り
—手に咲く小さな花—」

リボン織りテーブルルームを使い、絹の柔らかな光沢を生かした一枚の織物を仕上げます。◎10,000円(道具貸出、材料費込)/定員15名

nysta o gnola系花生活研究所
藤原真子13:00~
17:00

[4-A] 「手編み糸のデザイン(セミ梳毛糸)」

糸が紡げるようになったら編みたい物の為の糸をデザインしましょう。紡ぎ方/ショートドローとロングドロー/撚り合せ/双糸/3ply/糸の仕上げ方*対象:紡ぎ経験者◎10,000円(材料費込、持ち物:紡ぎ車、ハンドカーダーなど)/定員20名

Peggy & Maggie
帯刀貴子13:00~
17:00

[4-B] 「綿の手紡ぎと手紡ぎ糸の布」

木製スピンドルで綿から糸を紡ぎましょう。また、手紡ぎ糸を経糸にして原始機で布を織る工程を実演します。初心者OK。◎8,500円(材料費込、持参スピンドル)/定員20名

綿工房
磯 敦子

*14日(金)のワークショップに参加される場合、搬入日のため出店会場へは入場出来ませんのでご了承ください。

9月15日(土)

10:00~
17:00

[1] 「Fantastic and Nimble Spinning」

手紡ぎ技法:rhythmic thick and thin(リズムのある太くて細い糸)coils and beehives(コイルとハチの巣)、core spinning and tail spinning(コアスピニングとテイススピニング)、cables and boucle(ケーブルとブークレ)、これらのテクニックを組み合わせて、独自の独創的な、技術的にも素晴らしい糸をつくる方法を学ぶ。*対象:紡ぎ経験者◎17,000円(材料費別、持ち物:紡ぎ車など有)/定員20名

アメリカ PLY Magazine 編集長
Jacey Boggs Faulkner10:00~
17:00

[2] 「服地を紡ぐ」

ホームスピンの醍醐味はやはり服地!その工程の大半が糸作りと言っても過言ではありません。ローラジを作り、ホームスピンの服地用の紡毛糸を紡ぎます。その他に服地に適する羊毛、色のミキシング、カードのかけ方、織組織、織り方、仕上げ方法などレクチャーします。*対象:紡ぎ経験者◎10,000円(材料費込、持ち物:紡ぎ車、ハンドカーダーなど)/定員20名

森 由美子

10:00~
13:00[3] 「葛布の糸作り(結びつなぎの糸つなぎ)
と葛布歴史資料の熟覧」

秋の七草 葛から繊維を取り出し糸にして織り上げる葛布。今回は葛芋からシャトルに入れるための「つくり」を作ります。同時に時代資料を熟覧します。◎7,600円(材料費込、持ち物有)/定員20名

大井川葛布
村井龍彦14:00~
17:00

[3] 「蜂巢織りで遊ぼう!」

今回は、特別組織の蜂巢織りをテーマにしました。ハチの巣のように連続した穴がポコポコ...と少し立体的な布になる組織です。いろいろな蜂がいて、様々な形のハチの巣があるように単純な蜂巢の基本から、4枚~8枚綜絢で出来る複雑な蜂巢織りまで勉強します。簡単に織れてかわいいう織りたい!と思うような組織が作れます。レベル:中級:組織図が読み書き出来る程度 ◎10,000円(織り布サンプル、教科書込み)/定員30名

染織工房 neitoun
彦根 愛

9月16日(日)

10:00~
17:00

[1] 「Fantastic and Nimble Spinning」

手紡ぎ技法:rhythmic thick and thin(リズムのある太くて細い糸)coils and beehives(コイルとハチの巣)、core spinning and tail spinning(コアスピニングとテイススピニング)、cables and boucle(ケーブルとブークレ)、これらのテクニックを組み合わせて、独自の独創的な、技術的にも素晴らしい糸をつくる方法を学ぶ。*対象:紡ぎ経験者◎17,000円(材料費別、持ち物:紡ぎ車など有)/定員20名

アメリカ PLY Magazine 編集長
Jacey Boggs Faulkner10:00~
12:45

[2] 「繭から生糸を引く座繰り体験」

上州座繰り器を使って繭から生糸を引く座繰りを体験していただきます。引いた生糸は持ち帰りができます。◎10,000円(材料費込、持ち物あり)/定員18名

染織工房こおり舎
原田雅代14:00~
17:00

[2] 「紡ぐひとのためのウールの藍染」

ブドウ糖でインド藍を還元しウール(原毛)を藍染します。インド藍に、水、ブドウ糖、消石灰を加え加熱し、染料液を還元して65℃まで冷ましてウール(原毛)を染めます。ブドウ糖の還元力を使うので、家庭でも安全に藍染ができる方法です。また、藍染のメカニズム(藍生染、藍の煮出し染)の講義も行います。◎10,000円(材料費、テキスト込)/定員30名

草木染研究所柿生工房
山崎和樹10:30~
16:00[3] 「羊毛素材学 人の暮らしを紡ぐ羊
—トルコ、中国、豪州、そして正倉院」

羊毛の実物サンプルを取りながら羊毛の毛質について学んでいきます。スピナーと羊飼いで、そしてファッションデザイナーには必須の知識です。人は羊と共に1万年を生きてきました。そのサステナブルな羊をめぐる世界観を一緒に味わいます。◎10,800円/定員25名

羊の原毛屋 SPINNUTS
本出ますみ